

WORLD ROBOT OLYMPIAD™



ワンポイントアドバイス

WRO大阪統括実行委員会

2022.07.24

Today's Theme



本番で実力を出し切るために

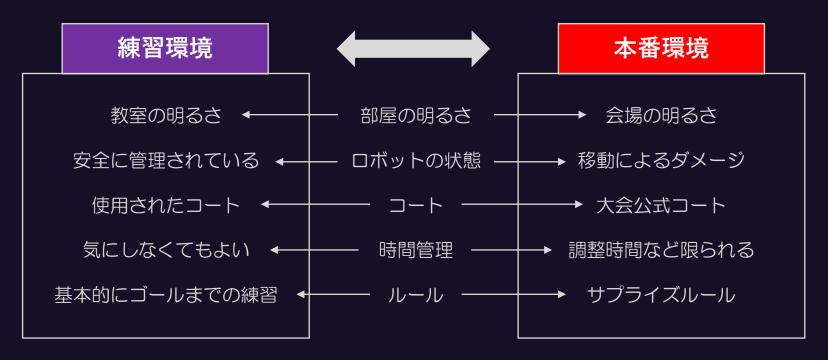
Today's Theme



ロボコンあるある

「練習のベストを本番で出せない」





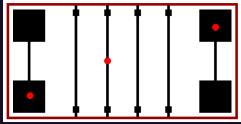


部屋の明るさについて

予選会当日、受付の20分間でセン サー値の測定が行えます。競技で読 み込む色すべてを確認し、色認識に 関して万全の準備をしましょう。

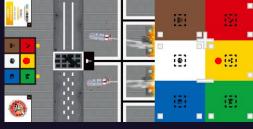
Point

コート全体を読むように、複 数の箇所でしきい値を確認す ると値の信頼性があがります。







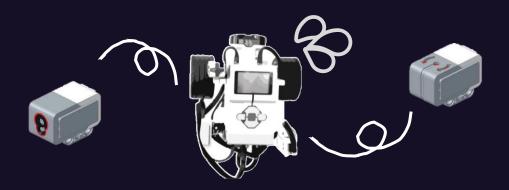






ロボットの状態について

予選会会場まで運ぶ間、ロボットの一部がゆるんだり、ケーブルが 外れている可能性があります。選手の皆さんは予選会当日の受付後、 センサー値の測定を含め、ロボットの状態を確認してみましょう。







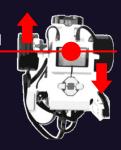
当日のコートについて

予選会での競技コートは、素材がターポリン(テントの屋根などに使われるビニール系素材)となっています。各教室で、光沢のある用紙やマット紙のようなコート等を使われている場合は、予選会当日、特に曲がる動作に対する影響が考えられ、練習通りの動きをしない可能性があります。もちろん影響しない可能性もあります。

タイヤの幅		
まさつ	小	大
影響	小	大

Point1

対策の1つとして、曲がるとき はその場で回転し曲がることで、 まさつを減らすことができます。 タイヤの軸





当日のコートについて

予選会での競技コートは、素材がターポリン(テントの屋根などに使われるビニール系素材)となっています。各教室で、光沢のある用紙やマット紙のようなコート等を使われている場合は、予選会当日、特に曲がる動作に対する影響が考えられ、練習通りの動きをしない可能性があります。もちろん影響しない可能性もあります。

タイヤの幅		
まさつ	小	大
影響	小	大

Point2

練習で使っているコート上のほ こり、タイヤについているほこ り、気にしたことありますか?





時間管理について

調整時間の在り方 =

練習のベストスコアを出すための時間 練習環境と本番環境の違いを調整する時間

たとえゴールできなくても、安定して確実に得点が取れるロボットを、 予選会までに作り上げましょう!

Point

「安定して得点が取れるロボット」で大会に挑む ことがロボコンとして大前提です。つまり予選会 までにどれだけ安定したロボットが作れるかが、 大きなカギとなります。



時間管理について

調整時間中、チームの1人は残り時間を常に気にしましょう。

また、多くのチームがコート前で並んで待つ ことで、待ち時間が長くなる場合があります。 その待ち時間を、チームで残り時間の共有や 調整部分の話し合いなど、限られた時間を活 用しましょう。

	Middle	RoboMission
調整時間1	40分	60分
調整時間2	20分	40分

Point1

1回目の調整時は時間が少なくなっても、確実に得点が取れる状態にしましょう。得点が低くても2回目から勝負!





時間管理について

調整時間中、チームの1人は残り時間を常に気にしましょう。

また、多くのチームがコート前で並んで待つ ことで、待ち時間が長くなる場合があります。 その待ち時間を、チームで残り時間の共有や 調整部分の話し合いなど、限られた時間を活 用しましょう。

	Middle	RoboMission
調整時間1	40分	60分
調整時間2	20分	40分

Point2

2回目は調整の続き、余裕があればサプライズルールを行う、 一発逆転を狙ってゴールまで無理やり進む、などなど、、、





ルールについて

予選会当日、サプライズルールが発表されます。調整時間は各競技2回ありますので、早い段階や、1回目の調整時間で練習時のベストを出すことができれば、ぜひ挑戦してください。

本日の課題の取り組みも、当日発表される ルールを時間内にクリアする、という意味で サプライズルールへの練習となります。

	Middle	RoboMission
調整時間1	40分	60分
調整時間2	20分	40分





予選会は大阪府代表選考大会という位置付けです。 上位を目指したいチームはサプライズに取り組めるよう時間管理や確実性など意識しましょう。

Conclusion



環境の違い・時間管理・サプライズルール

テーマ:「練習のベストを本番で出せない」

ロボコンの大前提:「確実に得点が取れるロボットで大会に出る」

調整時間:「環境の違いを意識して調整する」

チャレンジ:「時間に余裕があれば、

上位に向けてサプライズにトライ」

Perfect

